



ART AQUARIUM
MUSEUM

PRESS RELEASE

2026年4月24日
アートアクアリウム銀座プロジェクト

アートアクアリウム美術館 GINZA
初夏の企画展「藤と紫陽花 初夏きんぎょ2026」4月24日開幕

～五感ほどける銀座のひととき～



アートアクアリウム美術館 GINZA（所在地/銀座三越）では、4月24日（金）より初夏の企画展「藤と紫陽花 初夏きんぎょ2026～五感ほどける銀座のひととき～」を開幕いたします。

日本の初夏を象徴する“藤と紫陽花”をテーマに、金魚泳ぐ水槽作品が並ぶ空間を青と紫で染める、“初夏のアートアクアリウム体験”をお届けします。

雨が多くなるこの季節、天気を気にすることなく、季節の風物詩と金魚アートをともに堪能できる本企画。アートアクアリウムならではの、金魚の癒しと融合する優雅な世界観をお楽しみください。

■＜見どころ＞彩鮮やかな紫陽花が咲き誇る、幻想的な世界を五感で体験！

今年は、花と緑のプロ・日比谷花壇が手掛ける“紫陽花”エリアが登場。

合わせ鏡により水槽が立ち並ぶ空間が無限に広がる“金魚の回廊”に、色とりどりの紫陽花が咲き誇ります。

初夏を思わせるライティングにより空間は様々な彩りに変化し、その中を金魚が優美に舞い泳ぎます。初夏の訪れを五感で感じられるアートアクアリウム美術館の初夏企画展。

皆様のご来館をお待ちしております。

●演出コラボレーション〈日比谷花壇〉 金魚の回廊

花と緑のプロ・日比谷花壇コラボレーションの“紫陽花”空間が登場！金魚の回廊エリアが紫陽花づくしに。色鮮やかなライティングにより、様々な情景に変化する紫陽花をお楽しみください。

〈日比谷花壇コメント〉

金魚の回廊に、パステルカラーのあじさいを色とりどりにあしらいました。

花々の間から覗くアクアブルーの光は、初夏の爽やかな風や水面の煌めきをイメージしています。

水に泳ぐ金魚から感じる伝統的な文化の美しさと、

日比谷花壇が提案する季節の装飾が融合した、この時期だけの涼やかな空間をぜひご体感ください。

・デザイナー 大西恵美

OHNISHI MEGUMI

株式会社日比谷花壇/エグゼクティブ・フローリスト

美術大学にて、建築やランドスケープ、インテリアを学ぶ。衣食住への強い興味から、全てと繋がりを持つ「花」という素材に興味を持ち、日比谷花壇へ入社。好奇心旺盛な彼女は日々の暮らしの中から、新しいマテリアルを発見してはコーディネートに取り入れるなど、花とマテリアルの新しい表現を得意とする。また、パーソナルカラーの資格も取得していることから、肌色にピッタリなカラーブーケを提案してくれると花嫁からの信頼も厚い。

●株式会社日比谷花壇について：<https://hibiya.co.jp/>

1872年創業。現在、全国約190拠点で展開。ウエディング装花や、フラワーギフト・生花の販売、景観プロデュース、花柄サービス、地域のまちづくり等、花とみどりを通じた高品質、高付加価値のライフスタイル提案を続けている。

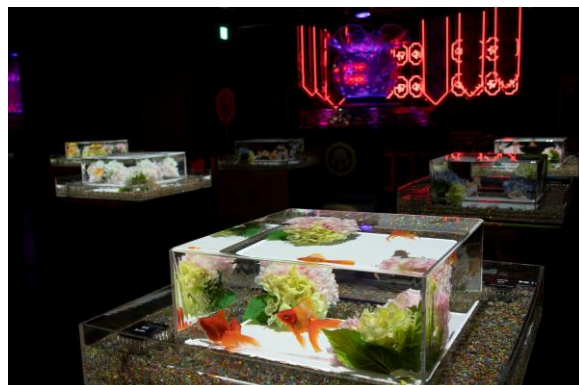


●新金魚品評×紫陽花

珍しい種類を上からご鑑賞いただける作品。

こちらの作品エリアでは、それぞれの水槽の中を紫陽花の彩りが華やかに広がります。

初夏の風情感じる空間を金魚が優雅に泳ぐ姿をご鑑賞ください。



●金魚の滝×藤

水の流れる涼やかな作品“金魚の滝”では、滝の上部を藤が彩ります。紫色に染まる空間のなかを金魚が優雅に泳ぎ、艶やかな景気に包まれる体験をお楽しみください。



●金魚コレクション×初夏の花々

アートギャラリーのように様々な種類の金魚をご鑑賞いただける作品。こちらの作品エリアに並ぶ水槽内を初夏の季節を彩る花々が飾り、華やかな空間になります。



■アートアクアリウムについて

金魚泳ぐ水槽作品を光・香・音で演出する没入型エンターテインメントアート。日本の伝統と最先端のアートが融合する唯一無二の世界が広がる“アートアクアリウム”では、江戸時代から続く金魚鑑賞という文化を、芸術作品として現代に表現します。

水槽作品の造形美、空間演出、そしてさまざまな美しさをもつ約70種、3000匹の金魚たちがつくりだす幻想空間が広がります。2007年以来、累計集客実績1,300万人（2025年10月現在）を誇るエンターテインメント型美術館です。

2022年5月に銀座三越に誕生した「アートアクアリウム美術館 GINZA」は、年間を通して四季の移ろいをお楽しみいただける常設施設です。開業時以来、毎年水槽作品の入替などを行っており、アートアクアリウムを代表する作品や、銀座開催にて初披露となる新作の展示など、様々なアートアクアリウム作品をご覧ください。

世界的建築家、隈研吾氏とのコラボレーション作品「金魚の石庭」、華道家、假屋崎省吾氏プロデュースの「花舞」、千本鳥居モチーフの「金魚の参道」作品も同時に鑑賞いただけます。



施設概要

施設名称	アートアクアリウム美術館 GINZA（英語表記：ART AQUARIUM MUSEUM GINZA）
入場料	WEBチケット（公式サイト） 2,500円 https://ticket.artaquarium.jp/ 当日券 2,700円（当日券は銀座三越新館9階にて発売） 学割チケット2,200円（公式WEB限定）※要学生証ご提示
所在地	銀座三越新館8階（入口は9階）（東京都中央区銀座4-6-16）
アクセス	東京メトロ銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座駅」直結 •東京メトロ有楽町線「銀座一丁目駅」（9番出口）より徒歩5分 •都営浅草線・東京メトロ日比谷線「東銀座駅」銀座駅方面地下通路経由徒歩2分 •JR「有楽町駅」（中央口・銀座口）より徒歩9分
営業時間	10：00～19：00（変更になる場合がございます）最終入場受付 18：00
休館日	銀座三越の休館日に準ずる（加えて、メンテナンス等により不定期で休館の場合がございます。詳しくは公式サイトをご確認ください）
公式HP	http://artaquarium.jp/
公式SNS	Instagram https://www.instagram.com/artaquarium_museum_official/ TikTok https://www.tiktok.com/@artaquarium_tm_official Facebook https://www.facebook.com/artaquariumofficial X https://twitter.com/artaquarium_jp
ご注意事項	ベビーカーの持ち込み、ペットを連れての入場はできません。 お荷物用のロッカーはございません。
主催	株式会社Kiranah Resort
企画・制作	株式会社Amuseum Parks
運営	株式会社Amuseum Parks
協力	株式会社三越伊勢丹 銀座三越